

学習指導案

| | | | | | |
|-----------------|---|--|---|--------------------|-------------------------|
| 日時 | 令和5年〇月〇日(〇) 4,5,6 時限目 | クラス | 3-7 | 指導者 | |
| 教科(科目) | 課題研究 | 単元名 | JAXAでの試験前の打ち合わせと評価(仮) | | |
| クラス観 | ぎふハイスクールサット(GHS)における電力部門のメンバーによる、課題研究。とても好奇心旺盛で、様々なことに対して全力で取り組む姿勢が見受けられる。 | | | | |
| 単元観 | 本単元は、仮としてJAXAでの試験前の打ち合わせと評価とつけた。JAXAへ同行して頂く岐阜大学教授とZoomを使用し、製作物を評価して頂き、現状の活動を報告するとともに準備を行う。質問や、受け答えから課題を模索し、次の時間に解決できるように準備を進める。聞く姿勢や聞く態度、話し方などを評価し、生徒同士で意見を通わせ互いに高め合いながら学習活動に取り組めるよう指導する。 | | | | |
| 本時の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・どこに拘って製作したか発表できる。(知識・技能 主体的に学習に取り組む態度) ・与えられた課題を理解し、チームで課題に取り組む。(知識・技能 思考・判断・表現) | | | | |
| 学習活動に即した単元の評価規準 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・製作物に対して自分の意見をしっかりと述べることができる。 ・設計や3Dプリンタで課題をクリアしたものを製作できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・チームで役割を決め、行動にうつすことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お互いを認め合いながら、主体的かつ協力的に取り組むことができる。 | | |
| 時間【過程】 | ねらい | 学習活動 (・は教師の活動 ○は生徒の活動) | | 評価規準 | 評価方法 |
| 50分【導入】 | 【前時の復習】 前時までの学習について復習する。 【本時の説明】 本時の目標を明確にする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・前時の活動の振り返りを話す。 ○前時行ったことを実施記録用紙から確認する。 ・オンライン会議を想定した発表を促す。(本時の目標) ○生徒は発表の準備を行い、製作物、グラフ等準備を行い、発表を行う。 ・発表から修正点を生徒に伝える。 ○発表の内容を確認し、修正する。 | | 知識 技能 態度 | 学習活動の観察 |
| 40分【展開Ⅰ】 | 【会議開始】 発表を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議の準備を行う。 ○岐阜大学の教授に向けた発表を行う。 ・メモをとる。 ○岐阜大学教授から頂いた講評から、現状の課題を理解する。 ○質疑応答から、さらに製作物やグラフ等の課題を理解する。 ・オンライン会議の片付けを行う。 | | 技能 態度 | 学習活動の観察 |
| 50分【展開Ⅱ】 | 【課題検討】 講評や質疑応答から課題を理解し、解決する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・会議の振り返りをし、全体で協議する。 ○与えられた、見つけた課題をチームで共有する。 ○チームで課題解決に向けてそれぞれ作業を行う。 (3Dプリンタ操作、設計、グラフ修正) | | 知識 思・判・表 | 行動観察 作品 |
| 10分【まとめ】 | 【本時のまとめ】 本時の活動内容を振り返る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況を確認し、実施記録用紙を配る。 ○具体的に進捗状況を報告し、実施記録用紙を記入する。 | | 思・判・表 | 学習活動の観察 (実施記録用紙) |